

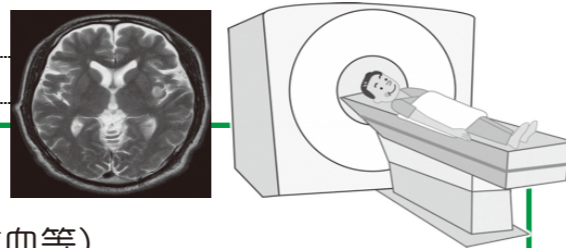
令和6年度 脳ドックのご案内

脳ドックを希望される人は、南関町役場健康推進課(保健センター)へ電話で申し込みください。

- 対象：南関町に住所を有する40～74歳までの人
※過去4年間(令和2年5月～令和6年3月まで)町の脳ドックを受けた人は受診できません。
- 定員 先着110人 ※4月10日(水)から受付けます。(定員になり次第締め切り)
- 時期 5月から年間をとおして、月10人程度(火曜日と金曜日の予定)
- 検診場所 荒尾市立有明医療センター(直接受診、送迎なし)
- 負担金 40～74歳の南関町国民健康保険の人：10,000円
40～74歳の南関町国民健康保険以外の人：11,000円
- 注意 南関町国保の人は、脳ドックに特定健診が含まれているため、町の特定健診は受診できません。

内容

頭部MRI検査による脳の横断像



- 診察 ・ 計測 ・ 血圧測定 ・ 尿検査
- 血液検査等(脂質、血糖、腎機能、肝機能、貧血等)
- 心電図 ・ 眼底、眼圧 ・ 頸部エコー(動脈硬化の進行具合を見る)
- 頭部MRI検査(磁石の力で脳自体を輪切りにしてあらゆる方向から写しだす検査)
- 頭部MRA検査(磁石の力で血管を写しだす検査)

※脳ドックは、脳梗塞等の疾患を早期に発見する目的で実施しており、認知症を早期に発見するものではありません。

「脳梗塞」とは…脳の血管が詰まることで、その先の脳細胞に血液が行かなくなり、脳細胞が死滅することで麻痺等の症状が出ます。



荒尾市立有明医療センターからお知らせです

お申し込みの脳ドックに+3,300円で早期認知症(MCIスクリーニング)の検査が受けられます。



下記の人へおすすめです。

- ◎最近物忘れが増えてきたと思われる人
- ◎糖尿病・高血圧・肥満症などの生活習慣病のおそれのある人
- ◎ご家族から最近様子がおかしいなどの指摘があった人

- ① 採血のときに血液中のたんぱく質の量を測定します。
- ② MRIの検査のときに、海馬(かいば)という場所の萎縮度を調べます※海馬とは記憶の機能をつかさどっている場所です。



- ③ 診察のときに10～15分の認知機能テストを行います。



脳ドックのコースに①②③を追加するだけで、現在の認知状態がわかり、早期に治療に取り組むことができます。

- ※ 対象は50歳以上
- ※ 脳ドック申込時に希望をお知らせください。